

## 福祉サービスの組織と経営

問題 119 社会福祉法人に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 理事長は、無報酬でなければならない。
- 2 経営安定化を図るため、収益事業を行う義務がある。
- 3 設立認可を行う所轄庁は、その主たる事務所の所在地を管轄する厚生労働省の地方厚生局である。
- 4 規模にかかわらず、決算書類を公表する義務がある。
- 5 評議員会の設置は任意である。

問題 120 福祉サービスに関連する事業や活動を行うことのできる組織・団体に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 へき地医療や救急医療などを担うことが要件となっている社会医療法人は、医療保健業について法人税は非課税となっている。
- 2 「平成 29 年介護サービス施設・事業所調査」(厚生労働省)によると、介護保険法による指定訪問介護事業所の開設(経営)主体別事業所数の構成割合は社会福祉法人が最も高い。
- 3 組合員の生活の文化的経済的改善向上を図ることを目的に設立された消費生活協同組合は、介護保険事業を実施できないとされている。
- 4 医療法人は全て、本来業務である病院、診療所、介護老人保健施設のほか、収益業務も実施することができる。
- 5 地域の自治会・町内会が法人格を取得する制度は存在せず、集会場など土地・建物の管理は個人名義で行う必要がある。

問題 121 経営の基礎理論に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 バーナード(Barnard, C.)によれば、公式組織の3要素とは、コミュニケーション、貢献意欲、共通目的である。
- 2 アッシュ(Asch, S.)の実験によれば、集団の中で孤立無援の状態では異議を唱えるのと、一人でも同じ考えの仲間がいるのとでは、集団力学的に違いはない。
- 3 テイラー(Taylor, F.)は、労働者の感情を重視し人間関係に重きを置く経営管理を提唱した。
- 4 メイヨー(Mayo, G.)らによって行われたホーソン実験では、生産性に影響を与える要因が、人間関係よりも労働条件や作業環境であることが確認された。
- 5 ハイブリットの法則とは、集団力学における集団規範に関するものである。

問題 122 動機づけに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ブルーム(Vroom, V.)によれば、上司が部下に対して大きな期待を抱くと、部下の動機づけが高まる。
- 2 ハーズバーグ(Herzberg, F.)によれば、仕事への満足感につながる要因と仕事への不満につながる要因とは異なる。
- 3 マグレガー(McGregor, D.)によれば、X理論では部下は仕事を当然のこととして自律的に目標達成しようとし、責任を率先して引き受ける。
- 4 デシ(Deci, E.)は、内発的動機によってではなく、むしろ金銭的報酬などの外的報酬によって人は動機づけられるとした。
- 5 マクレランド(McClelland, D.)は、人間が給与への欲求のために働いていることを示す期待理論を展開した。

問題 123 リーダーシップに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 三隅二不二は、リーダーシップの行動面に注目して、「指示的リーダーシップ」と「支援的リーダーシップ」の2次元で類型化したPM理論を提唱した。
- 2 経営環境が変化する中では、定型的業務を遂行するためのリーダーシップだけではなく、変革型リーダーシップも求められる。
- 3 フィードラー(Fiedler, F.)は、リーダーとフォロワーの関係が良好で、仕事の内容・手順が明確な場合は、タスク志向型より人間関係志向型のリーダーの方が良い業績を上げるとした。
- 4 フォロワーがリーダーを支えるフォロワーシップは、リーダーシップに影響を与えないとされている。
- 5 初期のリーダーシップ研究は、リーダーの効果的な行動のアプローチを研究した行動理論が主流であった。

問題 124 社会福祉法人の会計財務等に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 財務会計は組織内部における管理を目的としているため、通常、組織独自の会計ルールを用いる。
- 2 貸借対照表の純資産とは、外部から調達した負債である。
- 3 減価償却とは、固定資産(土地と建設仮勘定を除く)の取得原価をその耐用年数にわたり費用化する手続であり、過去に投下した資金を回収するものである。
- 4 流動資産とは、通常2年以内に費用化、現金化できるものである。
- 5 社会福祉充実残額とは、社会福祉法人における事業継続に必要な財産額をいう。

問題 125 経営戦略に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ドメインの策定とは、経営理念を前提としてある時点までに到達すべき目標の設定のことである。
- 2 3C分析は、内部環境の「強み」と「弱み」、外部環境の「機会」と「脅威」を総合的に分析するフレームワークである。
- 3 福祉事業において経営戦略は、経営理念とは切り離して検討するものである。
- 4 機能戦略とは、事業単位に対して策定される戦略をいう。
- 5 経営戦略とは、チャンドラー(Chandler, A.)によれば、長期的目的を決定し、これらの目的を遂行するための行動方式を採択し、諸資源を割り当てることである。